

日本共産党千代田区議団が提案した条例の内容

① 2003（平成15）年2定 千代田区乳幼児医療費助成条例の一部を改正する条例

本条例案は、乳幼児の入院時食事療養費を助成し、経済的負担を軽減することで、若年ファミリー世代を支援することを目的に、規定の整備を行うものです。

② 2006（平成18）年1定 千代田区乳幼児医療費助成条例の一部を改正する条例

現行の乳幼児医療費助成の対象年齢等を15歳まで拡充し、児童福祉の増進を図るため、規定を整備する必要があります。

③ 2009（平成21）年第1定 千代田区応急資金貸付条例

経済的な激変の中で、貸付金額の増額と返済期間の延長をはかることで生活を支える制度に規定を整備するものです。

④ 2010（平成22）年2定 千代田区議会議員の議員報酬、費用弁償及び期末手当に関する条例の一部を改正する条例

議会に出席した議員に支給される費用弁償（日額5千円）を廃止するため規定を整備するためです。→審議をとおして、全会派が費用弁償を実費分とすることで一致しました。

⑤ 2010（平成22）年2定 千代田区介護保険居宅サービスの利用料の助成に関する条例

居宅介護サービスを受けている低所得者の負担の軽減をはかるため、住民税非課税の方すべてを居宅サービス利用料助成対象とするものです。

⑥ 2010（平成22）年2定 千代田区保育の実施に関する条例の一部を改正する条例

多子世帯の保護者負担を軽減するため、3人目以上の保育園児の保育料を無料にし、子育てを支援するために規定を整備します。

⑦ 2010（平成22）年3定 千代田区高齢者の入院時における負担軽減に関する条例

入院時の高齢者の経済的負担を軽減するために食事代等を助成対象にするため規定を整備するものです。

⑧ 2014（平成26）年3定 千代田区議会議員政治倫理条例

議会が区民の信頼に応えるとともに、清潔かつ公正で民主的な区政の発展に寄与するため、議員が遵守すべき政治倫理基準等を定める条例を制定します。

⑨ 2017（平成29）年4定 千代田区ひとり親家庭等の医療費の助成に関する条例等の一部を改正する条例

千代田区ひとり親家庭等の医療費の助成に関する条例、千代田区こども医療費助成条例、千代田区高校生等医療費助成条例の一部を改正し、入院給食費を助成対象にすることで、子育て支援の一層の充実を図ります。

⑩ 2018（平成30）年1定 千代田区居住安定支援家賃助成条例

現行の居住安定支援家賃助成制度について助成期間の定めをなくすとともに、支給条件である著しい所得減少の所得要件を緩和することで、一層の居住の安定と区民福祉の向上を図ります。

⑪ 2018（平成30）年4定 千代田区地球温暖化対策条例の一部を改正する条例

二酸化炭素排出量の削減目標を達成するには、排出量の4分の3を占める業務部門への対策が不可欠です。二酸化炭素の排出が少ない社会に向け、より強力に推進する姿勢を示すため、前文の一部を改正します。

⑫ 2019（令和1）年3定 千代田区子どもの遊び場に関する基本条例の一部を改正する条例

子どもの遊び場整備を推進するため、区の施策に“子ども及びその保護者の意見を十分に聴取し、子どもの遊び場の整備に関する方針を策定する”ことを加えます。

⑬ 2020（令和2）年1定 千代田区国民健康保険条例の一部を改正する条例

子どもの国保料の均等割額を免除し、子どものいる世帯の負担軽減をはかります。

⑭ 2021（令和3）年2定 千代田区住宅基本条例の一部を改正する条例

住宅施策づくりへ区民の参加を促進するため千代田区住宅政策審議会を設置するほか、開発事業者に対して、（待機児急増や教室不足等を引き起こさないよう）教育・保育施設等の整備状況に配慮した開発計画になるよう要請できる規定を設けます。

⑮ 2022（令和4）年1定 千代田区子どもの遊び場に関する基本条例の一部を改正する条例

児童の権利に関する条約の趣旨を踏まえ、子どもの遊び場環境は、子どもの健やかな成長に不可欠であり、その提供は大人に課せられた役割であることを明記することで遊び場環境の整備を推進します。

⑯ 2022（令和4）年4定 千代田区学校給食費の助成に関する条例

学校給食の無償化は、憲法の義務教育の無償の実践であり、同時に保護者の経済的負担と教員の事務負担の軽減につながります。

⑰ 2023（令和5）年1定 千代田区国民健康保険条例の一部を改正する条例

子どもの国保料の均等割額を免除し、子どものいる世帯の負担軽減をはかります。